

消化器外科Ⅱに通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 当初非切除とされた胆道癌患者に対する、Adjuvant surgery の有用性に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院消化器外科Ⅱ （病院長 寶金 清博）

[研究責任者] 平野 聡 （消化器外科Ⅱ・教授）

[研究の目的] 当初非切除とされ、後に手術を行った胆道癌の手術治療成績を調査するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2000年1月から2016年12月までの間に、北海道内病院で原発巣診断時に当初非切除症例とされ、抗癌剤加療または放射線療法（併用療法を含む）を行った胆道癌（肝内胆管癌・肝門部領域癌・遠位胆管癌・胆嚢癌・Vater乳頭部癌）患者さん。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理組織検査）、手術内容、治療経過、予後調査結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科Ⅱ 担当医師 野路 武寛

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7158